

パウロを知る：はじめの学び

人物、旅、書簡を結びつける五つの短い読書。



挿絵：特定の出来事を示す証拠ではない、想像による1世紀の場面です。

始めるために聖書全体を知っている必要はありません。パウロの書簡は、実際の関係の中から生まれました。イエスに従うことを学ぶ共同体、互いを支える友人、辛抱強く向き合う必要のあった対立です。聖書をそばに置き、一度に一つのセッションを読んでください。気になる問いがあれば、リンクからより詳しい説明へ進めます。

『使徒言行録』は、後の時点からパウロの旅を振り返って語ります。パウロの書簡では、彼が特定の共同体や協力者に語りかける声を聞けます。二つと一緒に読むことには実りがありますが、すべての歴史的な問いに同じように答えてくれるわけではありません。

三つの段階でつかむ要点

1 変えられた人生

パウロは、人生をイエスへ向け直す召しについて語ります。

2 共にする旅

旅は、共同体や協力者との長く続く関係へ彼を導きます。

3 つなぐ書簡

彼の手紙は教え、励まし、問いかけ、その関係を生かし続けます。

出典: ガラテヤの信徒への手紙 1章13～24節・使徒言行録 16章11～40節・フィリピの信徒への手紙 1章3～11節

これらのオリジナル学習資料は、PaulineLetters.com を明記すれば共有・改変できます（CC BY 4.0）。聖書本文は含まれていません。

年表より先に、一人の人物

読む: フィリピの信徒への手紙 3章4～11節・ガラテヤの信徒への手紙 1章13～24節

パウロはユダヤ人であり、イスラエルの聖書に深く形づくられていました。彼は、のちに加わることになる運動に反対していたことを振り返ります。書簡の中で、イエスとの出会いは彼が重んじるものを変え、その働きに新しい方向を与えます。使徒とは使命を受けて遣わされた人のことです。パウロは、自分の召しを、イエスの福音を諸国の人々にもたらすことだと理解しています。

考える

パウロは何が変わったと言っていますか。また、以前の人生のどの部分が今も彼の物語に大切ですか。

[さらに探る](https://paulineletters.com/ja/explore/paul) paulineletters.com/ja/explore/paul

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

旅から生まれたつながり

読む: 使徒言行録 16章11～40節・フィリピの信徒への手紙 1章3～11節

パウロの旅は、地図上の経路以上のものでした。フィリピで『使徒言行録』は、家の人々、対立、投獄、そして新しい共同体を紹介します。のちに『フィリピの信徒への手紙』は、続いている協力関係を思い起こします。迎え入れた人、反対した人、助けた人、互いを必要とした人々と結びつくと、地名は覚えやすくなります。

考える

使徒言行録16章で目立つのは誰ですか。パウロはフィリピの信徒たちの何に感謝していますか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/second-missionary-journey

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

なぜ手紙を書くのですか？

読む: コリントの信徒への手紙ー 1章10～17節・フィリピの信徒への手紙 4章10～20節

手紙はある状況への応答です。パウロは共同体に感謝し、分裂を扱い、計画を説明し、友人たちに誰かを助けるよう頼むことがあります。私たちが聞くのは会話の片側だけです。注意深い読者は、手紙に実際に書かれていることと、受取人について推測することを区別します。書簡とは、単に手紙のことです。

考える

それぞれの箇所は、どのような必要や関係がきっかけで書かれたように見えますか。明記されている細部はどれで、あなたのもっともよい推測はどれですか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/letters

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

福音と共に生きること

読む: コリントの信徒への手紙一 15章1～5節・ローマの信徒への手紙 5章1～15節・ガラテヤの信徒への手紙 5章13～26節

パウロにとって福音の中心は、イエスの死と復活、そして神が彼を通して与える新しい命です。恵みとは、人が獲得するものではなく、神の惜しめない贈り物を意味します。この贈り物は共同体の生き方を形づくります。神への信頼は、他者への愛、忍耐、惜しみなさ、奉仕と結びついています。

考える

パウロは、神がなさったことと、人が互いをどう扱うかをどのように結びつけていますか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/articles/pauls-self-descriptions

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

次は書簡全体を読む

読む: フィリピの信徒への手紙 1章1節 – フィリピの信徒への手紙 4章23節

短い箇所は、書簡全体の中でよりはっきり見えてきます。『フィリピの信徒への手紙』は次の一步に向いています。感謝、苦難、へりくだり、希望、和解、惜しみなさへと進みます。まず全体の流れを一度読み、それから問いを生んだ箇所にゆっくり戻ってください。最初の読書ですべてを解決する必要はありません。

考える

フィリピの信徒への手紙を通して追ってみたい、繰り返される言葉、関係、問いは何ですか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？
